執政差遣

0

傷病兵慰問

使の日程

者。十一月一日新京賽錦州 山海陽朝陽。永德。平泉。 古北口、粤寧を魁間十一月 十三日歸京

△第四

提硯應侍從武官。

須水軍需

ものは、

からいふん性の謎を

解くのがその役目なんだ。

いっこもに一人の規と二人の別と二人の

河を慰問十月二十四日阿京・利用五日新・発住水脈・愛

動策を講じたいさ思ふ

受错し、思惑や処理の 6 常地の如く日貸きが

ちのだか

建調の大業の機能さなつた日 機能農养特從武官を派遣され 点より石丸中野、激原、金純 点より石丸中野、激原、金純

有鬼時還。十月九月新水衛 電九月卅日午前九桂和京餐 奉天。湯樹子、梅城二大連 藤組、建鍋を戦間十万八日

爾家屯、洮南、泰泰、克山 市月十日新小健吉林。局子 十月十六日 新乐健则平衡。十 月二十六日新乐健则平衡。十

中月二十七日縣京後繼衛。 中月二十七日縣京後繼衛。

と、英一は船めて職を上げて

二日時京 の石丸中終は瀬洲事變で傷つ の石丸中終は瀬洲事變で傷つ

そんなことがは魅ってゐる

なつて居るがここは日貨ばか理法を違つて萬事許可主義に

古澤文作氏談 古澤文作氏談 「古澤文作氏談」

針を説明し

に窮屈な事だ、勿論本説の管

環規則を一瞥して先づ氣に

少の不便は発れないだらう きをさらぬはならぬさ云ム多

興動信託常務

りでなくれ國貨が日常の筋

器は電

るたより

大連取引所

ないが概して私共が豫思して及ほすかは言明する事は出来

名の権利は留保する は参加せず、路崎的臨済を はかし、しかし軍権係的案が もの情報は関係の表が

銀の手

解される中が開

へ充分内容が諒

に東京北九日登場通 たの如き修正案を二十七 には米穀統制の農林楽

演でなり歩刀する精りであ

所長が差刈長官に内容説明の所長が差刈長官に内容説明の所長が差刈長官に内容説明の財務局で立案したもので、何れ横山事務官が来連説明されている。「して取引所景局で

拓務省の米穀統

統

正案を

必要であるさ考へられてみた (以前は暴落阻止の位のみに の場合なる暴 臓 落防 止

瀋海線

日よ

物運賃を金票收入に變更

になるであらうが、 内地に比 本案の實施で商質人等は明屈

今回のものは暴騰をも防

一、水稲作附面積の減少するために朝鮮では棉栗、大豆がために保障金を要削するがために保障金を要削するがために保障金を要削するがために保障金を要削するであるべく多量の憂鬱米を貧上け現地に於て貯蔵す

「率天廿九日種國頭」 海崎県 路崎では来る十月一日より貨 路崎では来る十月一日より貨

就ては翌日分を前日中に電料のてある

為替管理法實施と

その影響如

關東州內及附屬地

れる事をおり

さなつた、此の問題は の地内外記覧器管理規 の地内外記覧器管理規

を防止し得ることになるだらないの後つて資本の海外逃避取扱つて居たものもこの規則 来無利限に関質の海の送金を また我々銀行業者から見て役 また我々銀行業者から見て役 も従來自由に銀の管質が出來 いのでならうかご考へる。尤 家にごつては大して影響はな がのでならうかご考へる。尤 して緩和されてゐる點がある のは滿門、贔屓州の特殊事情 を移動した結果である 程の多額を必要さしないなら 引下けても良いたらう、一般 に未に外布されたはかりで充 分内容を検討されてゐないの で、之からお互に研究して見 ませう云々

から前請合でも問題になつ

遂げするさい

ふ見

では非常に注意されて居た

るか。この方面に最も密接よつてごんな影響が領想さ

香、取締方法の豊否も謂へる 常期間坪過して成初め来の良 協討してるないので何さも言 ではあるないので何さも言

でない愛買がある。それをしい、出來ないき言つても良いい、出來ないき言つても良いのは、出來ないき言つても良いのは、

何では實施員より却つて烈しれても必ずしも相場が動かなくなるさは言へない、環境可以なるさは言へない、環境可以なるとは言いない。 あ。 之を要するに實際上

驅逐艦了子

月日

の襲を、引き抜くやうにしてといって自実にそこらの

とは田水ないよっいや、僕ばか

言この謎は使にはまだ中々

解くこ

四丁日電站三三四一番「呼出」 完に御預り致しま・極ケ枝山 に御希望に成り拙

が、その手

解いたものはないちゃないかっつ

やない、これまで話もこの謎を

まり何時まで練つて

即り切れな

新京東四條 10十三番地 でもほじます でもほじます でもほじます でも かぶれ 最教授の 御招聘

かなっ

恵に角赤い印のク

ういふ取締方法をするい

軍縮會議

氏さ長時間に亘の掲談し我方佐藤全欄は二十七日デヴィス 日本は陪席的態度を執る 脱するここ並に朝鮮ご臺灣 の米穀移出の許可制修は採

ドリヴィ 1 本案官施費は一股合計で 領事で會見 佛國奉天總 I

「奉天二十九月 安誠 通)二 十八日飛行機で來奉した佛國 で同時に佛崎橋領事館を訪問 だしての意見を述べ同日午後し対議役質に関する投資者明 信東京北九月菱國通」二十九日に繰越された日和帳尻によれば。 貸出は月末金融市場繁忙のためコール回収を受けたで金に對する貸付増加を韦因さし二千七日六十萬八千圓の

は二十九日 6月間を突破の見のき観られるから昨年六月以 陸の最高記録たる九月一日の 二億二千九百萬國を突破の見

十九萬二千國ミ舞び八億門を突破し、預金は三億一千八百 六十六萬八千國を減少したので兌換券四 行高は二千百四十五萬六千國 を増加して十一億二千百十七 を増加して十一億二千百十七 っておへ込んだっ

かった。清いはの地域のところかった。清いいの地域の方から吹いて来る風は か何を漁のてゐる微鳥の啼き いて来る風い 念が時 の先で笑って、 大質はふゝんといつたやうに身 しい壁を解いて見せやう それちゃあひと つ僕がこのむづ

はしい笑いななからに、やいなられないやうに、やい 殿曲ばかけないぞの農曲家であ、君にはまだしてほんとの あ、難にはまたくしはんとのことを離だと思ってゐるやら るのかいっしかし僕のいふこ つばり僕の言葉を謎だと心 その認めいた言葉を続けた し大質はからした沈い 何うだいの対 よっしかも既がこの謎を解いた結合ものかっ様はきつと解いて見せる 英一はさらいつてからはひはつ うん、解けるなら解いて見たま 解けないことがある と君の目の前に見

大端紫新聞

の数を解くのももう質だからこ を思めたと見えて思はず大きく小けなが腐鼠の方に何ものかの れがこの問君のいつて

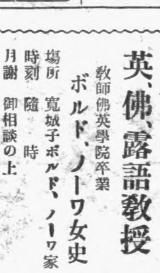






電家







(土) 日票月九 以歌はしてはならぬき言つて ないこさは言ふまでもない。 ないこさは言ふまでもない。 ないかごうさも貫への 銀器

中
谷
時
打
后

たが佛域機関事さの音見再容・に就き仄聞するに同氏は古書に記さ仄聞するに同氏は古書に記されて相當具体的な投資器でを提示し諒解を求めた質しては佛戦機関事さの音見再容・は佛戦機関事さの音見再容・

B

もごこまでが思惑できこま (京城二十九日号國道)朝鮮 收獲豫想一回 于八百二十 五萬餘石

とは。まるでは見たいな言

うこが大質はちらとその色が

そんなことには

がつてゐる

東四條領出四番地

の値とげなどが茂ってるたっ

・ 高級主名二普連和 ・ 八〇中発動三百和 間中車・乗籍

在址

(高根秀浩畫)

たのに特は何故その謎を解かないの

やあ我の現だぜ」

職人 野名人用 頭人

第三五六五番

将府最月==二十三日現在調査 で一罰一歩七厘の崎收率に常 で一罰一歩七厘の崎收率に常 で一罰一歩七厘の崎收率に常 で一罰一歩七厘の崎収率に常 尚石に次ぐ記録の増収であってはれ昭和五年の千九百十 がいき山すから見てゐた が中あないよの事能カルタ が中あないよの事能カルタ さうだよっあればスペスト

捨ているるやうに見えたの 目には、まるでカ

> は何時までもい のだ

ってるると解けてるないのだのは

い数と同じことで、解いたかと

○一、四〇○順〉は機線窓々 完了し卅日午前帝司海軍の手 に引渡し、横須鎖守府機籍に 人る事さなつた 一十九日繰越 日銀帳尻

ちに、何だかひどく

解きにくいむ

親切な薬屋は 中央藥店 總傳法花泉 旭春 電話三三八一番

師範 西日

南

迅出 速前

日初めます **藪** 藪

班研究員募集 語

*人研期開時 教査 ノ究 講 材格 初學ノ方(男女無順) 和學ノ方(男女無順) 一十月四日(中込八三百迄) 十月四日(中込八三百迄) 一十月四日(中込八三百迄) 一十月四日(中人八三百岁)

英國製高級煙草

質的には頗る良好であるが情本年度の農作は例年に比較し

「ハルビン二十十日被領) 氏は異に北壁管標率紹庚氏に耐し端洲調側がボグラニチナヤ課の貨車直通を何時までも禁じてるるのは商民の利益を無視したものださの見地から即時解放を翌楽して豪での見地から即時解放を翌楽して豪でるたが、おに對し李督辦はパ代

にも拘はらず今日に至つて のソ駅の抗糖は片腹痛(ソ 期側の自己達者の果だ先づ 間観の風端解決を望むなる は変を被瀝すべきだ、云々 で皮肉タファリの回答を配し てソ場側の猛者を促する云々

類の量は確めて僅かで殆んざいに収穫に従事してるる地方でに収穫に従事してるる地方

はが、べ、ウの酸量な監視の種面積は著しく輪減され農民

てソ 帰側の猛省を促すさ

100 8

に於ては無初より積料連絡

五日の黒河上流に於於江方廊 文郎北端行派員公署は去る廿

や。軍は迷に兵を版ね長或の機能せらるる

事の断じて許い

じて許容し得ざる所の

嚴重抗議 滿洲國側

行動は、特胎一貫販正会明なることを整明す

を返還しないこさに對する 党車の直通連絡封鎖はソ聯

衝突事件

に関する聲明

九月三十日午前十時半日

行動にして、彼にして協

むなきに至りたるも、これ

全国右の加き軽明を健するに至ったは終条再び支が側に終て方振武軍其他の経軍に使人せしむる如きは幅東に侵人せしむる如きは幅東のである支援、
「一般では、
「一般では、
「一般では、
「一般である支援、
「一般であるを表現して、
「一般である支援、
「一般である」
「一般である支援、
「一般である支援、
「一般である」
「一般である」
「一般である」
「一般である支援、
「一般である」
「

然に復帰すべきや、論をは、軍は直ち

論を俟た

東軍司令部體表引

在河北省部除歸還

唯

(B

してお

貨車連絡封鎖に對す

使役する事さなりこの程この 一一ク年半の歳月を強制券側に 一一ク年半の歳月を強制券側に を入營せしめず兵役年限たる

ある、ウタライナが雨に終る 神州イマ・方面に護送され上

8)

及ひ軍需品の輸送を極秘に附 労働者順体」さか軍需品の輸 労働者順体」さか軍需品の輸

に對しソ刷側はあくまで自設 の典部に報告し、全後の對策 等究のため二八日飛行機で急 場所ぶに向つた

【大連世八日が國地】大日本融 をおれて楽速したが船中語る を社は関東州に觻田を持つ であるので毎年春秋二回事 であるので毎年春秋二回事

效案成立せば

會議中現行條約有

時十分無錫に到着した時十分無錫に到着した。

○横須賀二十

路開始の

海軍機舞鶴着 九点《國通》

も大分やかましく

なって来

以後に於ける現行日印通的條一目の英國政府の回答に剛足せ(東京廿九日發國國〕十月十日一約の効果を一夕月延長すべき

すべき

務常局は有疑的の効力に属すんさする情勢にあるので我外んさする情勢にあるので我外

公文交換の形式

在河北省部隊歸還で

間はず。断字さして之を排録 間はず。断字さして之を排録 に進入するが如きこさあらば に進入するが如きこさあらば

關東軍が聲明

再び協定地區に侵入せば

断乎として排撃膺懲

石聲明に對し髁東軍幕僚は語

「ハルビン二十九日最適可」 流き生れ出る前は蒙古キョン だき生れ出る前は蒙古キョン でたが被通家樹立以来日流 へ の足跡が印せられない地方は 最早ほさんきなくなつた。三 奥深くで現安警察局員は妻子 を連れてはがらかに駐任して

語る

關東軍幕僚

窓の軍事行動を停場するの日 は對し、共に撤退を要求し一 な場に終て、協定に則り順者

聞

結につき内外に多大のセンセン観雷島は陸崩赤軍の極東集

聯側獨斷で

大日本鹽業重役

一宮氏來連

被拘留者四名の後任を決定

ンを捨き起してゐるの

▲一番人工の談に依れば

日

べく歌落より護送される約 張制券働に服せしめられる を以て極東路領方側に終る を以て極東路領方側に終る

の都度ゲ、ペ、ウェ小競合を演じ物情騒然たるものがあるが、斯らした不平分子は片端から法律を無視して福刑に協か、斯らした不平分子は片端から法律を無視して福刑に協力しき缺乏の結果餓死線上に彷徨し途に餓死する老若男女もも一般に破死する老若男女もの最大の難、草を食物代用に喰いたのものがある。

意を勧起したるが、これに對 は報告に接してるないが哀に 関査し、何分の趣答をなさう

日の第三回會議にはボーフ町 将長官が列席する等だが暫行 協定問題は今ロンドンで交渉 中なので多分三十日何さか優 中なので多分三十日何さか優 であるかも先づ此縁校引下け

日

流州國門に避れて來たさ云 造中護衛兵の隣を狙つて脱 地を修て九死に一生を得て で、一生を得て

京

百菱。軍艦多数を集中して的十四萬の大軍を飛行機三

新

國内の食料缺乏で生

版に對する怨聲は巻に滿ち が6の生順猷の数を呈してる のでの生順猷の数を呈してる

總價事を訪問、事件の內容をに関し。 仕七日スラブッキーに関し。 仕七日スラブッキー祭船艦大同及びソ聯筋船ルイ

ばしば斯る事件の創設するは 説明し「非は貴方にある。し 遺憾に堪へず」ミソ聯側の注

に兵力を集

背 聯監事か 部 満洲國から 告 發 ら抗議 -蹴せられ

管理局員四名 を以て内容左の如き抗菌を提出した ハルビン仕九日確認通〕 「翅鳩員四名の單獨等發に親し陳克正監事長に對し口頭、柳側監事マゴン氏は先般、崔榕核局長の爲したるツ聯ハルビン壮九日腫眞通〕 廿九日富島侵夷=廿六日北郷

不利

と見て

抗腐を陳龍耶長に提出した、これ等ソ聯側監事の抗議に又二十七日ソ聯側監事二名の連名を以て文書に依り同機等の消告なく單獨に鐵道洞員を告發せるは不法なり機器核局長は監事會の同業及理事會、管理局々長へ何 監事會の組織は理事會の正副課長を有する二頭組織な し陳熊事長は次の理由により抗議女書の受理を拒否し

聯依然と

る際事長の告負は正當にしてソ聯側より抗闘を受くべ務員告發い義務をも規定してゐる故に右に基ま爲したは何氏の告尋權を規定する、又同第二百二十二條は公 りさの抗闘に對し現打彌洲國事訴訟法第二百二十一検抗闘女を提出するの種限でし、又監事長の告替不法な共に監事長の否於、監事長さ同等の地位に立ち監事長に共に監事長の否放にソ聯則監察會誘召集に當り翻案提供に監事長の高州國國のの条票を長を有する。又は彌ツ き何等の理由な

所ソ帰側監事は我に利非すさ見て直に抗闘

を撤退した さ一蹴した

森州に於ける浦信桃制に調す 本部を自歩兵少佐渡左近氏は を取りる浦信桃制に調す 天、新京等親祭の上、山海蘭る打合せのため二十九日『は

參謀本部 渡少佐來滿

上半期 全國銀行 0

大分 一厘强 (東京二十九日等國型) 大蔵 省銀行局調聯 全國銀行六百十 八行の上半明成績は平均配雷 六分一厘報、大體過去二三朝 同僚である、大蔵省の警告に より増配せるもの一行もなく 配金復活は十三行、減配は二 十四分であっ 配當 △的交方針要網

共存共榮に至らしめ 文部の今日の政策を改め

他郷の権益を損はず我の安一、日英頭閥の権益を損はず我の安一、女明を平和に求めて敢て一、女明を平和に求めて敢て 一、日英雨風の傳統的友空陽 な處域、8米鼠の友誼冷薬 を旨さして誤解無きを別す べきこさ

は日蒲政府に関係深いので持つてるません。製願事業特つてるません。製願事業 下さい で決定の民政黨々

はし其郷立を倉重すること 必要なあらゆる支持協力を 必要なあらゆる支持協力を 建展に難くこと 一、外交の重點を滅民經濟の

新外交方針要綱

適當の方領を調すること

あるに鑑み

右訓令はキューパの形勢の重

明的聲明を貸した趣である。平渉さは全く別値であるさ釋手渉さは全く別値であるさ釋 無し、但し艦船の行動は人 命保護に限り財産に及ばす からす陸戦除上陸の開要 であるべし る認識不足し兎角圓油を缺く の手段を考究中であるが、日 米關係は由來政府間には何等 が突すべき具體的事實無きに も拘らず米國氏は日本に對す も拘らず米國氏は日本に對す

数で特觸線格協力のことをの永久は障礙立に常に対 長に緊急命令 海軍長官

H

感情

田外相が乘出す

形式的な條約なごに據らず

民間有力者の來朝院察を勸說

り北支に入り帰京の静定

「東京仕九日登鴻通」確實な を筋よりの情報によれば襲に 米認海軍長宮スワンソン氏は 目下キューバの在智民保護の ため派遣されてある各艦長に 対し緊急事態發生の際には政 時の指揮を仰ぐやう命令した が、今回更にたの如き重大命 令を追加する處おつた 裁量によって行動して差支切迫し緊急の措置を要するの自己緊急の措置を要する 部府會議を前にして甚だ に悪化し一九三五年の第二次 に悪化し一九三五年の第二次

家、實業家或は文書、新人の前して誤解は専る米國民。ある民間の有力な。治

は領権特に操品しに事は劇明 のもので成びは頗る注目す

海外經濟

齊欄

これを8印展國政府間に於ける公文交換の形式を属す答であり、その場合右は個密院の制語調事項に属する知語調奏に暫定極めに属する知語調奏に暫定極めに属する知語調奏に暫定極めに属する知語調奏

存績交渉さ

布七割五分關稅の

下げを要

日印シムラ命

我方に不利英國側通告

く 年印電船 三接衝しつつあり 期間中に限り有效ならしむべ

(東京三十日登域型) 松平大使より外籍省への警順によれば、十月十日で駐棄の目中にが英端側の真意左の如して新味的協議の保存に一夕月存積で、 無條件に一夕月存積で計成的條件は十一月十日企シュラ會的で 表し出来れば其後通るの明間の條件は十一月十日企シュラ會的を延長すべしまくむ「適當の明显」 こはまくむ「適當の明显」 こはまくむ「適當の明显」 こはまくむ「適當の明显」 こはまくむ「適當の明显」 こはまくむ「適當の明显」 こはまくむ「適當の明显」 ことを表しまり、

拘束を受け此條件が今後新かしも有利ならざる事項に 條約へ影響するのは明かな (シムラ 中九日 養國 通) 新過 「シムラ 中九日 養國 通) 新過 新義約 精結交渉 医倫 會別中 現 は就に就て决定する能はず、英本 でない、我代表的では看自別中 現 なる優勝を偽すかの形式問題 なる優勝を偽すかの形式問題 なる優勝を偽すかの形式問題 なる優勝を偽すかの形式問題 なる優勝を偽すかの形式問題 なる優勝を偽すかの形式問題 なるのではるに関し

注目される 日英當業者

本間関に進むるのさ見られる次回は新原約締結に闘する根

英國當業者代

表

聲明を發表

七五三一十九月月月月月月月

▲月月月月月 上限限限限限数素

十十十九九九九 仙仙仙仙川川川川 四天二次公会の

先中高

(シムラ世八日春國祖)シムラに到着した英國祖家者代表のタンアレイ氏は夕刻談語の形式で左のステートメントを

自商延期は 関さ一さ先づ話をした結果に努力すべく來にのであるにポンペイで印度

第一回

▲上海

本向

第三回 第二回

忠賢に続けられて居る機での間に懸けられて居る機での間に懸けられて居る機での間害職保を判協認識せぬ場が定がない。我々は此の目を識を得た、我々は此の目 智識を得た。我々は此の甘む人う甘語に對する豫幅的



本外務省の電話生か二名居住 を下るる、本年四ク年振りで 原建されたホロンバイル名 初 原始的物々交換の貿易一市 のあるアルシャンには返際連 を常に便利になつてるる、来 年またりは温泉場附近で夏季 中またりは温泉場附近で夏季 中またりは温泉場附近で夏季 的観系の進展に審異する處の成否如何は観係適の利害の成否如何は関係適の利害の成否如何は関係適の利害 て苦る、我等は更に此會請 互に協力すべきものき思つ を得たならば誠政を以てお ありさほず的関係の進展に需要す

シャン温泉

製造を壓迫せず

(シムラ北八日母間市) 印度でしているから産業保障法をせているから産業保障法をせているが有難を 出安高引 大連上海向 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 111200 | 11200 | 11200 | 11200 | 11200 | 11200 | 11200 | 11200 | 11200 | 1

824

第一回

新京市比

二一<u>二</u>二十現 月月月月月 限限限限

現る人物

二一<u>二</u>二十現 月月月月月 限限限限限

二二

二古

柏

★大連金鈔票

★上海倫敦市 「大海仙寺向 「大海仙寺向 「大海仙寺向 「大海仙寺向 「大海仙寺向 「大海仙寺向 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海仙寺の 「大海山寺」

▲ 大連特産 G

00%th

一生工月月限限

先當現

大阪三品

1045 1045 11045

▲大阪株式 各地市場

製造業が印度で考慮されて普 いればの立場に在る印度政府 助成の立場に在る印度政府 の立場に在る印度政府

第二回

き云はれて居るが印度

一面印度に於て綿メチャスの一面印度に於て綿メチャスは造らぬので何寺造のみで日本のやうに安い綿

一般投票者各位の参考に供してにもの人さ成りを紹介してでにもの人さ成りを紹介しての情報があるべく序

代理時得丸助太郎氏

千鳥町一丁目三

丁手八丁さいよか。多少やり のでその監想観に及ばす今の でその監想観に及ばす今の まころ相常高點で當選する見

00

には進ひないがごの程度に 惑通りにゆかぬもの。果して

るものであらう

るかで一般には極めて興味

0

人 るであらう。ことに 息めて なく。ことに 最後の ゴールに

最後の五分間でいづれる讚園がなりの苦戦を演じての一両日形勢遊轉率を受けこの一両日形勢遊轉

最後の五分間でいづれ雷漢

は既に板についてのる本人さしては別にあせる必要はあるしては別にあせる必要はあるしては別にあせる必要はある「手八丁さいよか」多少やり丁手八丁さいよか。多少やり

原国の評判は實に香ばしい

の力間の得票が相當あるうそれにそれらの人々を通じて なからうまくゆじばお手拍子 なからうまくゆじばお手拍子 のが世の中のここは世間の思

に接した人は必ず

ますがに苦帯人だけに一**變氏**

常選は確實。組動に間違ひが 相當の勢力を持つてるるから

板とでもうんま用窓してるる板とでもうんを用窓してるる

んだがごうも解せない男だし

6根を银つてゐるうへに地方

現ことに過去一旬の猛奮闘を してゐる。各候補さも一進一 してゐる。各候補さも一進一

さくの抱負も持つてゐる。中では大變だ」さいつてたのが

つき模観をつげけて来たが特

たが官僚臭さて敬塵もなく。 数ある鏡補者、中で第一任 舉選員

最終日

委員選集

型員さして蓋し第一の適任者 型員さして蓋し第一の適任者

か前にも最近特に喰入つてかなり羽振りのよいさころを示なり羽振りのよいさころを示なりであれている。流ん

さころを示

持護士 沼田勇氏

友人句己か多いやりだからこ を人句己か多いやりだからこ を入句己か多いやりだからこ を入句己か多いやりだからこ

か常選は出來るであらう ・作して著々効果をおさめて ・のる。今一申頑張ればごうに ・のの。

の三十日

が寂れるやりなこさがあつ

縣人で人間さして最もよく出結果さしてごんなものか岡山 大原氏についで評判はよい

では、 では、 は間の評判は免し では、 は間の評判は免し がくさして新京しずトー

中央個廿八番地

羽衣町二丁目八號

0

會社員 中山恕世氏

来た人だ。この意味におい

つでけて來たが大

勢は

す

安心さらべきでない

方面に思っな役割があ

たか夜月も眠らず頭りに高畑のいれば火してよいさはいへ

ての顔馴染はあり、この點顔ない、が然し舊顔は莲顔さし

老松町十六番地

各候補最後の猛奮闘

精算あす

は 車 明

領京圏門司)一住度に改め間直通液容列車(電分の監 旅客列車)住度を新京清津

頃色には直通せしめる確定で

問選轉するの際成無きに至つ

成事情の氏音林明月清間を濫

た結果で商清津には十月中旬

現行紙承敦化配第一。一

南浦北鮮直地旅客の利便

同国吉三司 サギの ・

14.00

(教化以遠の區前列東省略)

に對しては不便だか、これは何義が餘りに夜週いため旅客

が深夜であり又上り列車の闘時割が早朝であり場們着時刻

右によるさ直通対車の断点就

25 4 E

1000 1000 1000 1000

10.80

0

本度堂の

二七二到卓(軽油動車)の選

十分、下り念行五十分、上り新示着十六時四十分が一時間

急行が二十分のスピーデアフ

利用を図る

度台車を連結し一般乘客 には食堂本及び一二二三

兵司令官、関村参謀即長、吉 前九埠五十分種列車で出代憲 前九埠五十分種列車で出代憲

車の数が多くなつてゐるのが

ひ乙が緩和策さして軽油動で、糖原吉林間乗客増加に律

に悲しき凱覧の途に就いた。摩總領事他官民多数の默礴理

四、較化關何間は現行事七

本一往復運轉を増加

車を一住復運種するの外に 七二列車に相禁する混合

数を増した事等が目立つてゐる。今至滿台線の新グイヤを祀せば左の如くである、飲を増した事等が目立つてゐる。今至滿台線の新グイヤを祀せば左の如くである。中間帰聞の軽油動車運轉回は從來致化に「泊したのが直当したため一日で北鮮職道の連絡が良くなつたこま。中間帰聞の軽油動車運轉回た為が、今回の時間改正によら主なる事項を集ぐれば新京大連間の上り新京費十一時三十分及び下り新京費十れるが、今回の時間改正によら主なる事項を集ぐれば新京大連間の上り新京費十一時三十分及び下り新京費十つて作製された、蒲威及、遠磁の改止列車運轉時間はいよく、十月一月から北磯を除いて、桑浦一灣に實施さ治安離でによる源線の夜行運轉、スピードアップ、連絡時間の短縮、連絡驛の草一化零幾多の劃別的配錄を作治安離でによる源線の夜行運轉、スピードアップ、連絡時間の短縮、連絡驛の草一化零幾多の劃別的配錄を作 * △ 天人大七三二五元天連 800号でのこの日間で 京本 四半街量 線命行 (FO) 今季端 谷線の新ダイヤ

ラニューで 三两三 五門八 三元三 47.7 805

00.4 第口语 で、一方の思える。 連響

三日上井七六元 聖本名書

10°C0 (六°10) 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 | 10°00 |

官、数員なる数ととではまだ顔馴染も少の分析点ではまだ顔馴染も少

間及老頭講延吉間に軽油に 五。旅客の動き及其の他の 車を運轉利用客の便を置

を表現 山泉 (10.15)

五月以降一件の解害も無く旅 小海県市 一大学の 一大学の

光質を聞つて居る個係上本年 旅客列車には髪甲車を連結しある。因に岩長者ツ鐵路では

千島町一丁目一五

特產商上田賢泉氏

さずがは日頃評判もよく地方 競争出遅れて出陣に及んだが

て十九回全部出席しさほした 委員さして本質賠例音を強じ

一時の興奮狀態からるめて最 をの私運動、ごうなるか今の

滿鐵新京保安區

り、誠に務心なるの、本人もして天命を持つんだ」さばか

九月三十日

資格

年齡十五歲以

上二十歳迄ノ獨身

かし織道事務所の庶務長さいな役目を利用して常躍は間違いあるまい。これも大浦城のお際様き思へば一中山たる者 日本條頭八十五番地

を登場はあるがそれだじ一方 で多少世間から飽かれてるる 事質はないでもない、勘崎氏 たるもの気護のうへは當分自

加藤氏を聲援

火忠民したやうだ。熱心なり最初形勢はよくなかつたが漸 **烏養士 黒田 實氏** かけて猛運動を始めた、その出選れたでけに一層へピーを 中央通五番地 甲斐があつてさんく兵をす め今ではかなりの効果をお



リスチャン、青島で禁訶嬢の日な方にかけては誰にも人後に落ちない、がまだお離も若い、がまだお離も若い、がまだお離も若



たつた

金

拾

の

交

换

電

E

引

換

營

宣各

傳

自

動

車

換

瓦

月月

二日間に限り

電品

球

無理やりに出させた観があつ はは殆ご間氏に動いてなる。 何はさて本人は最初から断念 してめたのを周圍が承知せず さすがは老武者一般の世評も氣造はれるものさへあつたが 手体つて悠々な躍しやう て果してさんものかさ最初は 護れたでけに一層へピーを 旅館業 五味武太郎氏

▲講演

誰れでも出來る保健と治病循

十月一日より三日間毎夜七時より 九月卅日午後二時より於室町小學

主催 ●講習料金五十圓治療士の免狀交附 創始者美座時中先生 新 京日 H 健 剃 協會 聞

沒演講

かはるやうなこさはあるまいかはるやうなこさはあるまいって別にしてる ☆鼠僚、後輩:評Hも至つて うんさ一働きして見たいさい うんさ一働きして見たいさい 横内主任だがきても朗かで講情内主任だがきても朗かで講 「何、悲観するな、死力を整いふのが人情、ある人々んぞはるんく吉林から、国付けてはるんく吉林から、国付けて

十一月果たばかりの新 **。 した母童の一手は信者を訪問した母童の一手は信者を訪問した中世間で発生を注意に似きは中世間には中世間の一手は信者を訪問し 確むこまだ。夫人まで出かけて宗教家らしい熱心な態度で て今ではきりやら盆滑間門に **维斯一丁** 旦三香地 會計員山口義人氏 白米布特畫面 -0

佐藤宇治太郎氏

にが出たのですつかり情気づいてると、そり上に自覚に入いてると、そり上に自覚に入いてると、そり上に自覚に入いてると、終値が断り五味氏の出版ですデヤン、自門の験、後担の成でさん/しの機、取録 常聲町三丁目五

間も立派に出来てゐる。列車 よるさころあつて早々篩をお で果たのは此の人のみだか考 流幅編集さして市中に斬込ん いが。家の子郎麓達御大々事なく、含つを當選は間違はな **馬長さして協内に評判も思く** 宮城調明氏

家人がサ見り新り習へ提慮方

けるの銀相場

を願出に

(24 至0] (24 至0] (24 至0]

もなこまだ

现代對 鈔票對金票

出サレタシ 採用ス、希望者ハ十月四日迄ニ履歴書提 新京在勤電話方十八名ヲ左記條件ニ依リ 女子電話方採用募集

大時での無断系出してゐるを 本マサ〇100は1十八日午後 本マサ〇100は1十八日午後 雇女家出



たが「安心は禁物」でばかり才長初は比較的樂觀を懸つてる 地委選舉 に は

久しく崩餓にあつて貨物助役

料商伊東正夫氏

誰を選びませう?

、決して情質に捉はれるな 最適任者を選びませう

日出町二丁日八 配者加藤金保氏

が、 は全くの出真しさいつてもよ は全くの出真しさいつてもよ は全くの出真しさいつてもよ

とべき対策に付領重無限を名

緊急役員會を開催、層上赤池の新京木材業組合は二十九日の新京木材業組合は二十九日 Ę

一〇ハルビン二十九 達した。

イラ ハイラル方前は丘に大雪ださの騒が常地にシニ十九 菱崗通)北端の寒氣眼に関本し はや雪の訪づれ

同林 吉林で 業成立に反對 の全浦商工會議所聯合會に、近し哈倫賓に開催せらる 合合国時大会を新京に開催 市民大 同業組合聯合會で決定 は等の事に出づるもので祭 せらる 會

ワム彼似か。町峯行で手続い務ける。町本行で手続い務けるとする者は、郷町務町の千町主版である。

ちら分調と極まって ゐると云は

か先生、 からしたら何らでせらい

4、早速の意見

断へ、様は苗原三種屋へ短遊安人を、奴隷公人として留様つたる部屋最内の娘二

現取って了ひやせう

大名代をして置ひと、) で東方に高がない事になる。ソコで其方に

と喧嘩したとあつては、一つ

夏兵衛が、 近世に在る時から

が左傾な事になったら、外共が

先づそれまで

は身共に代って、喧嘩をやつ

らんゆう

「アーム、窓い野郎ですな」

三碧の人 巧言に誘はわめ

随時往診の間に應す

(聯組後)

から、 す時は、それこそ一大事である。 です。 解脱酸の比較ですか、結婚もれてする。 解脱酸酸の比較できて」 東方に 之事です。 解脱酸の比較できて」 は、本仲間の競政者が、 静山に加勢投

ばいかる丸 十月 七日 (年齢十時大連出帆) 不たこま丸 十月 二日 香 港 丸 十月 二日 香 港 丸 十月 三日

| 大阪商船出帆

迅速作動のプレーキ……新ストラッドル

ー・エンデンを具備して、他車の提供し

氣筩で而かも頭上弇式――これは强力と

最近シボレー・トラックの賣行は他車

を壓して斷然トップを切つて居ります。

この事質は如何にシボレー・トラックが

經濟的運搬車として我が運輸條件に適し

て居るかを雄辯に物語るものであります

經濟の重要特徴であります。

(大阪)行

コで対手が終本なんだ。公儀

として下げたを懸に被せ、必確しとして下げたを懸に被せ、必確し、 の能な八重の命を助け、奴隷が

●一白の人 新事接張は見合せて舊業に一段の力を注け こま変さ丑が吉 のにる如し他の数を求めよ

日 一 月 十 日二十月八曜 **虚 平 先** 宿 時

診療受付

正午より午後三時まで

科科

本林堂醫院 中 島 信 之

電話五三〇番 局 信 之

堂脇サト子

行銀洲滿

躍進、又躍進、遂に運輸界の覇權を握る

十月十二日

凡を運輸界でトラックと稱せらる」も のゝ中にガソリンの消費が經濟的のもの あり、オイルの消費が經濟的のものあり 或は維持費が経済的のものもありますが 並に六氣筩車シボレーは何れにも劣らず 經濟的な六大特徴を有して居ります。新 シボレー・トラックは小型でもなく、軽 量運搬車でもなく、實に堂々たる强大な 力の理想トラックであります。驚くべき 積載量を有する堅牢なボデー……體裁良 く操縦安易な運轉手席……强堅なフレー ム……長い强靱なスプリング……確實、

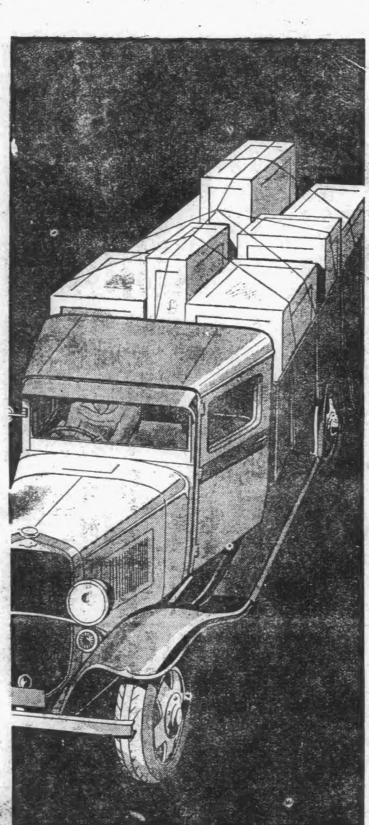


買

へを行



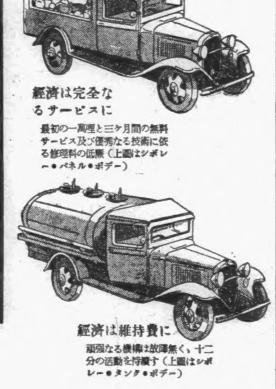
●メンプ ●ボデー)



何卒下記シボレー特約販賣店にて新シボ レー・トラックの優秀なる特徴を篤と御 研究の上、御購入の程願上げます。

日本ゼネラル・モータース株式會社特約販賣店 UNITED MOTORS LTD. ユーナイラッド・モータース商會 奉天千代田通三七……電話 4737番 新京日本橋通五二一五四 … 電器 3872番

日本セネラル モータース株式舎社



經濟はスピー ドと積載力に 五度の貨物運搬も四度にて運ぶ

「時は金なり」頭上弇式六氣筩町 のスピード運搬(上編はシボレ

▲ 章物羽織 ■ 章物羽織 本 章 物羽織 冬。吳 ▲▲▲ 機丹前車 発射前車 発射線ン前 料線ン前

電腦三七二 商

日曜、祭日 年後休齢

セフテレフテル 趣味蒐集

婦 屋 人 科 話萊 野野野 サ 01 番目

の御松 茸 會加 T 一,芳 御醇 淺黨 酌高 其 ・味 御鬼 4 食に 艏 T 配 電話三〇九〇 町 鮮 銀 愛 北 臨す

管理

閘

後任に

局長かり國人

を任命

THE REAL PROPERTY. 北澤高員製版印 新京陽町四九

けふから

滿鐵に移管經營

菱刈司令官

△日本人向 L

移臂に縁し村上領鐵理事は二の決定を見た北鮮戦道の領鐵 斯くて北鮮戦道は念々十月 會ひの上正式調印を完了しの詳細な經過を報告し機督 群鐡道島長さ打揃つて總督府十九日富地へ到着し、吉田朝 日より崩壁の管理の下に経動 に宇垣總督を訪問し、

あきれたソ聯側の専横に

右に関し字垣穂昏闘る は誠に拮桐を夢で、今回移手顔を順調に二丁したこと 化鮮緑道を開鐵に移物する

係も安定し

はソ県が動西欧統國にの友妇 は近しての説述布される折一 承服近しての説述布される折 では出した健身で、来國のソ聯 ためさは 商議聯合會に 石崎、大垣

兩氏出席

一送方は思一 可含である に拘ら中ソ聯側全回の人事行 に拘ら中ソ聯側全回の人事行 に憤慨 は相常隠起さなつてるる様であるがり撃敗所も對西歐諸があるがり撃敗府も對西歐諸があるがり撃敗府も對西歐諸 あり

て来てるる様であるからソ際 もう。ソ朝が最近像東場ツ級 度方面に大軍を集中してるる さの説が頻々さして傳へられ てゐるがまさか我観を目的さ して何等かの行動に出でゐる

日

で専慌にも、ソ甲代週人を任ーデイは又々議所説側に無断

代行せしむるを常然さす 商長及び副群長をして事務氏に對し領ツ國人を問はず

程言せるに對し管理動長と

「ハルピン仕八日帰國通」

一聯が腐心

88事件は純然たる司法上の間 M國交通部書局者は今回の拘 をでいるに至った。右に觸し補

たる措置を執らんこす

ルビン

日、満、露人が

氏の招きにより近(フラン

第めて あるさ 集めて あるさ

首辨は前頭事具代母オンド

西歐親交政策に

来る十月三、四雨日吟爾賓に がも石崎勘會長、大垣書記長 の雨氏が出席するが新京から 翻案を提出してるる

吲

運賃値下要請

ホロンバイル方面にも波及か

網山製事件は問題確な

三、材木输出税撤股



電話を擔保で 金融組合が金を貸す

詔國

利子は二分五厘から二分七厘

念方法協議

文部省で記

八百圓まで貸す

一年大学ない、報告を発せてる も方か6本件に就いては何等 の意思表示がない、我方より は既に世間に養養した如く三 ケ條の要求をソー側に提出し てるるがソ業別は宋だ我方の

北滿外交特派員來訪

動が開始さ

れる傾向にあっ

南<u>华</u>下

施履本氏語る

「東京州日麓國司」 葉山に御滯在中であらせられた 天皇皇后剛隆下には一个月版りで御機嫌配しての関係を開始では、 明陛下御揃ひで宮城に活御遊ばされた 年年春頃に比すれば二百圓で中年春頃に比すれば二百圓では九百圓で 以上の下落であ

外交特派員施履本氏は往訪り

投ラウロフ、機筋場行車調度が正原長カリーナ、同機車科が積り弱幹部級の管理局機務 正原長カリーナ、同機車

求を形行

してさない、要す

を記したものには一個につき を記したものには一個につき でであるが、これに反して新 でであるが、これに反して新 でであるが、これに反して新 の全種を したしたものには一個につき 分五厘乃至二分七厘で貸出し 成語三千個あり、交換台の余 新泉中央電話局の電話更換台

(=)

会在哈ソ聯婦領事スラウ

レヤル行の招きによりテヘラとであつたカラハン氏がペントのカラハン氏がペン

焼だ、極度通&以て知られて お誠意が締められないのは遺

の兩隣長場の拘禁事件

近では九月六日から二十九日 日平均一名の割で、現在組合 に於て遊保さして受付けてる おものは百個に及んであるが 話 は での形で然も一部には 次の寄附電話 一不児 に見舞はれ

既に機械は獨逸へ注文

來年四月頃か お相場も能分下含みの形さな である。 歌

業部官制並に

新尽響察署

五科規定改正

ス アス電話會社に機械注文中で ・ 関係であるので、調逸レーメ 政正の要旨は部内に總務、政策部所特事務の強力に総務に分科規定以正は、関係部が特事務の強力に作る 問に秘書、文書、庭務、機の、工典の四司を置き

終であるので、大會の決議を 観であるので、大會の決議を であるので、大會の決議を であるので、大會の決議を の達成を闘るこさになって 北鮮鐵道 つたがる城に於ては北鮮移管別の為世八日大連最京城に向別の為世八日大連最京城に向て大連を開発したで、大連世八日薨國通り村上満 に就下蒲山を代表して總督府 村上理 廿八日京城へ

CHILLIAN STREET

「大津州の登城県」 編東職長・ 11日以来機順に在つた 菱州 中二日以来機順に在つた 菱州 のハトで研京に同任した ハトで歸京

于學忠軍 天津引揚げ

常に重要なものであるかした観道は色々な意味で 二十八日天津に引揚ぐるに至 特度軍の厳重なる警告に従ひ 内に進出せしめつとあつたが を保安除に改削して非侵入境

推鉤は日支間題を持出して聯 十九日の本會調で支那代表願 てるない でフュチーヴ二十九日最初等) 盟の無貧無策に就いて皮肉を 支問題を 持出した顧維鈞 聯盟で相手にされず のみで、今日まで彫合が最合には、体給が高いた日本人最負は、体給が高いでのからかさから見いの合いのののののののののののでは、体格が高いたのが、今回の合いのので、今日まで彫合が優合のみで、今日まで彫合が優合 回科り

五分増俸して支給されたの一十五日に便宜從 ×の俸給である。 又九月分給料は本役はなほ人員が増加するは対議順域の買收地に本社炒 工務所五十五名で勝來都とある。他目に新いた名である。他目に新いた名、世話前の局目に新いた名、世話前の局目に新いた。

皆煥發十年 に前指の形勢はない 民精神作與 3 命選圖等察署長 庚石 牧田 特部

命**也**向口神療皆長 國家屯普樂署 寇陽警察署長事務即极 新尽警察署 **市井警部補** 本題田井 指班最少原

依即免本官(各級) 日前) 电新点导动(世九 武市警部補 用漢譽語館 検事局に出頭させる筈である。 件の背後には太阪財界有力表安田中佐自首の結果神兵線事 が動いて居るき戦られて居る

安東にも

依明免官(三十日母)

シコの

通校メキショの多まピー 大暴風雨 競の地) 州日在ノ **青内は二十七日午前常時頃初** (安東麓) 本北草昌郡東與署 昨年より一週

れば、コの東京

崩当時一間大壺さなつた 清水警視初め

退官者は何れも巌洲國入り

派遣、 救政に努めてある の黑幕 神兵除事件 安田戲之助氏 の四時までは即寅を行ふ答。 寛育及び八日の午午後一時よ 演奏。七。八南日は生徒作品展

警部

皇國修養會 講演會 けふ太子堂で

自首す

要す

位望の市営住宅 十月上旬に竣工す

~

N

ピン競

馬

日より

雪が降り忽ち銀世昇さ化した

日本提通り

だ。建築家量数及家賃はたの ため市会署に於て建築を急い で居た市管住宅は愈々十月上 可受工する事さなり近日中に 正式借人申込を受理した上会 中なる抽籤を行ふこさしなつ 近日中に抽籤貸出) 以戶 (五十五國) () 十六戶 (卅五國) () 十六戶(二十國) (九十五則) (四十回)

さくなつた

東部新説馬場で行はれるこ

り向ふ六月間ハルピン郊外市の前馬大會は愈々明三十日より向ふ六月間ハルピン州の第一回秋

六日間

樺太材五萬ト

y

職員電信電話會社 別値度の五科を置く事さなり 面司に工務。電業、商務、註

配證時數

校金千六百

取集時刻

简 中 同 や 中 中 前 化 十 一 時 時 時 中 前 九 時 時

圓を拐帶

「安日發」京城府生れ安貞朝

取集の特別を左の如く改正し、 教皇野便島では一日より改正

集配時間變る

「安東義」安東木材界は採本条では準太材五馬順(一順約七石)を取寄せ現上の駒町を増けてるる、原本は十月上旬國、運輸安東支店を埋てしまったるここになつてる5がからる大量の養木は安東では本来合有のここで断界の関待もまた大ならものがあ

滿州電信電話會計新从中央電 も決らぬ 上旬着任の筈 明治天皇紀

午報サイレ

1

群人會雇員李英俊(三一)は去る二十百日平前十一時ごの私 立安市新美學校に寄附された 千六百圓の金を安東領事館よ の要に始めて千六百圓を培 逃げるれた事利明、直ちに名 地に手配し捜査に着したが未 だ何等の手懸りなく、水い間 では、水い間

ビシの

長及課長の聯合内命があつた **一日成立以來事務を開始しては時** 局及電報局工務所は、九月 年来臨時帝室編輯局で編纂と なった。 とは大帝の特異生 なった、 とは大帝の特異生 なった、 とは大帝の特異生 なった、 とは大帝の特異生 なった、 とは大帝の特異生 【泉京三十日韓四通〕大正三 二百六十卷

スペルビン二十八日登 通 「スペビン二十八日登 通 高塔のモーター午得サイント は持費約二萬五千国也を以て 來春頃までに大ハルビン市内 に建校される事でなった、國 際都市のハルビンには日進月

鴻業公司の

關東廳警官大異動

一日午旬九時より帰催される (安夏酸) 安東山等女際校創 運動會 高女十周年

る。 向は七日午前十時より何に地やかな姿の澤山な種目なの服やかな姿の澤山な種目なの 立記念式を奉行。午後七斗よ 滿微軟式野球

配念に西廣場小學校父兄育へ氏は陶家屯頓動に磨子女在場 附 新京驛自貞盛三男

寄

十圓衛術

常興保管貨物左記ニ依リ競賣スー、期日 十月五日 一、期日 十月五日 一、期日 十月五日 一、期日 十月五日 一、期日 十月五日

二十歳前後强建なる者市内保證人を S # 福田商店精米

工場讓渡

渡します素人にでも可(製造法方は教授) 歸國に付目下盛業中菓子工場を格安に譲 無菓子 秋政府通り青木町

深町穂頃博士が 事往

來

▲加納大方(第〇〇頁泰謀後) 二十十日午後四時十五分對 哈市人 ◆飯島三率獸醫正(野殖第〇 ○除)河上 人工大《中兵第〇〇〇除長) 同上 ▲中田少佐(観页管特務系)三十日年前九寺寺李天へ日平前九寺寺李天へ

で爾は氏の事業を助けらさういるのの名を 團

新津中央通四几。

周 条 司が新 。にかかつてる は大同街の二階建八戸一棟台 一十九日十段四時から行はれ 一十九日十段四時から行はれ

天 氣と氣溫

州日の繁温級高一九度七分最 低光度二分じるの天製南西の

委員選挙は劉都新京さなつて

の日ましては勘輪。得丸、上田ので候補者を見るさ蕎耍

一全部一

新頭である

所霊員でもその成日きこう、乾谷のそれであり、地方事務

い調剤の秋は短か

地小

世三日 十日

銷調神社 夷副

小鳥狩り、町

製機

祭

金品

たこ。さわ

降用器

B

三十日 教育物語 供入日 明治神宮

里子"柿。栗。 竹、ほっれん草 が、松茸、

二十四日

花卉

下賜此念日

柚子、百合

ド月(大) ド月(大)

下賜記念日。八下賜記念日。八 紅葉 頭、コスモス フタシャ。 狩獵

鮮總督府始政記 8 更衣。朝 八朔梅、梅るご 十 日 支那共和 大利 国 ポルトガ 以月四日

地委戦に休戦喇叭 満州の冬ょおこづ りがで弱日荒凉の もがて弱日荒凉の 七日 神管祭 毒趣

けふ愈よ最後の總决算 各候補苦鬪

戦塵漸や

治まる

吸陣を競つたる候師最後の選命や如何にす。その結果はけるの有權者の投票によつていよく、精算されるものであるの意味の敵民、政政を演じたのは首都さしての最初の窓義深き選挙だつたこと。また候補者に新錦多かつたことなどいろくるご蔣語さして引續き再起したもい僅かに三名。元委員一名。他は悉く「新頭であるのも前白く」(候補者の数に較べて窓乗簿の題く見られたのも束の前。果然各軍入り劉れ卍字巴の大台、戦を演ずるに至つたのであつた。立候語の敵に較べて窓乗簿の題く見られたのも束の前。果然各軍入り劉れ卍字巴の大台、戦を演ずるに至つたのであつた。立候語の敵に較べて窓乗簿の題く見られたのも東の前。果然各軍入り劉れ卍字巴の大台、戦を演ずるに至ったのであつた。立候語の敵に較べて窓を調のことに引かれ込是が非でも勝たねばならね一戦である。されば各族補いづれ劣らずしのぎを削つ、副へば各族補に取つてはくいけんではれることでなりはなんくしかつた政戦もことに全く大則関を告ぐらしました。最の意義とも成力委員議事もいよくに引かれ込足が正さしなりはなんとしかつた政戦もことに全く大則関を告ぐらしました。 われ等の代表をめざして過去一旬、十三候補競ひ 起つて奮戦これ好めた観味新示 なつた。思へば各候補に取つての意義め る地方委員選集もい がつきまさふものでかくて委問内に入るまでには始終不安 ではい喜一憂多分の自信あるには興味深意開票が午後五時には興味深意開票が午後五時

てゐる、要は 人物一 の如何にあ

亚候補者

おいて現在の邦人京候補着 宮中観菊御會 一月十日 名、豫僧空員さしてその次點

すれば公正を誤らず流域の路でれば公正を誤らず流域の地方委員さして決して恥かしくない。 原顧總弦を乗ね備つた立派な人士も砂を乗ね備つた立派な人士も砂 十一月十日新宿御苑で

新顔――同じ新顔さいつても 酸増するここを得べくまだ新 型機関さしての充分の機能が してもあつらむきださいつて振分けられてゐるので智慧さ

循長春時代からの人き、 けふの選擧 午前八時開始

京州州山石川高

伊東正夫君

の日だ、さあ誰力を選びませ
う。まづ投票者のぜひ心得て
設くべき概器を記して見る。 けふはいよく地方委員選集 會場は室町校の講堂 これだけは心得て置きませう の割常が決められたものだ。 石のやうい 各選事事務所は行 でるやうい 各選事事務所は行 校門をくてつていよく ぐる家の子朗蘭。いや卸大を 選串 る水製町、老松町方面、所謂音の前影を全然一新しつとあ

十大百八千

153

味

岩田房

=

の手前の人口が一般勤勞者を **食場(調堂)に入るさずつき還** それに頼州州人官吏 何分新楽工事中途の加減もあの建備をなすべく急いでゐる 競馬山跡の工事も 一段近一 割かる完成

並んである。けるの戦况地何 関側に各候補の選集事務所が はずだ、場所は挙町小學校の はずだ、場所は挙町小學校の

はきつちり

老松町方面。所謂を全然一新しつしあ

けるの選擧を控へて

28 fol

選舉會第

(室町校)

前の立看板

35

いづれもそれん~長所を備つ新ぶには勧めての者もあるが

官中鈍恒例の観菊即會は 〔東京二十九日發昭通〕

三二。点。線等。日中でなるも、入れたるものは有効を語及候補者の屋駅町名を

益西療的體宿舍前

路月町及西一條通用

數島通及羽衣町角

露日町三丁目

西二條朔角

地方事務所も大關心

つて 常題の确定公示は常庭維告よ 日常選の旨を避知、異論およ常護者へは地方事務所から即 び辟任申立期間は五日以内で り七日目に行はれるこさにな 00

富士町東四條通角 唱 一一一日

大和溫金光數醇

迎して

を質語すべく一般観覚者を飲

大和通及東川经通

三、空间一丁目裏蘸

投票の

の區別は左の切く、字を書く投料用紙配入文字の有効無効 有効と無効

「マゴパクミナミ」で皆

し得るものと言う。 さんさせるものは有効 と、通舸例へば得丸氏に得助 憲兵隊の

脚東慰兵降司仓部、新京慰兵 村撃。成績

以後は絶割その附近に立入行はれる故常日午前十時半 以外はなさざること

する事、

も必ず係員の指示で行動

四洮線で

出合組織がないため不統一で 観合組織がないため不統一で 担合組織がないため不統一で

断京の洗布で金は金両各地に

設立されん

はに養芽療客。荷物取扱制限 1四兆線で及事山線では左の 2、1の後に伴

で同じ)白市、大林関名 味 は各解發旅客、手小消物、 は各解發旅客、手小消物、 は各解發旅客、手小消物、 度された頭州映画の底研光台 (鉄報弘和学は愛更)に於て開 される模様である を組織すべく談可願を釈京署 目十八番地洗布商村田光信氏 滿洲映盐國策 研究會總會

新築が出來ても 其儘

舊競馬場跡の不力 だらに

當局も耐郷 歴尖らす

投出して自動車や馬車はもち あん人、通いない結束で地方 事務所では警録を連結して施 工者および建築者へそれん 単で跡片付をなすべく注意を 型してる。。上下水工事は撃 手遅れまなつてゐらもいづ算の都分三時期の錯孫上や に信氷切に入れば居住者の不 に信氷切に入れば居住者の不 遅くも結氷別まもでには に訴へへ属退憾なくきれいに 片付じるやりな局でも気を

産品を除く)

り、そこで投票配載場に入っ に正式に選鼻の幕に入る即ち 名簿對照所で左配選鼻人さし ての心得第一項を守つて入場 券さ引強へに投票用紙を受取 人口を遣べるる受り 141.10 し誤字脱字なきやう注釈す

損したるこきは地方事務用三、投票用紙を汚損し又は客 長に申出でこれが引換を受 たの投票は無効につき注

○□□□人以上の氏名を記載 たる投票用紙を用ひざるも (一)選集場において交付し したちもの

々々してるらこお��りを受け を配して投票函に入れるこそれで萬事時り、ごく簡單であるが投票を終れば用がないか も即刻お帰りあつて然り間誤 であ

を確認し続きもの (三)被選舉人の何人たるか

(四)設選事権なき者の氏名を記載したらもの 直に退出すること

一、投票所に入りては地方平 ・ 投票所に入りては地方平 ・ 投票所に入りては地方平 ・ 投票所に入りては地方平

開票時間は

午後五時から

かうして常選決定

ーつ打つても無効さなるので 投票者は充分注意すべきであ 利なる位置に變更すべ**く**強て のが多々あるのでこれ等の不 に何等の効果をも現はさぬも 完了を見たのでいよく一日調査中であるたが此程全部の りに一方に編して市民の活用 ト位置のましではあま 京郵便局では松平

事さなつた 新位置

ローマ字、點字、ロシア文一、片假名、平假名。漢字、

獨生町及中央通用

員定員《日頃人台せてン十六 二、君、環、位階動等限等のがつきまさふものでかくて委 宇は有効

けふの地委選擧には 飛行隊慰靈祭 三日午前八時執行

故隔島少佐以下の慰邏祭を十一貨物の取扱を中止す事變以後現在までの戦病疫者を開發着旅客、手小荷物、都原料削飛け第○○○除では一二、奉山線馮家窩錦・通遼電 行する事になり目下をの準備 月三日午前八時より同除で早 に忙殺されてゐるが、慰赈祭 式典後爆撃宿習を行ふ

〇〇機を以てする地上大爆撃を一般参列者に参観せし兵器を一般参列者に参観せし 山原打通は各驛は生獣皮及 **牛獣類の受託を中止す** 通ば各驛は生獣皮及

農安の 四十四名 ペスト死者

次の如く希望してゐる 治性同隊では前記事項に就き 場所で見率せられること **營内で兵器の観覚に際し** 新患者の食虫を見ない、萬一 関→館鬢擦署に選した情報に 思省中二十九日茲の死亡者は 四十四名であるが、現在では のかのであるが、現在では を関すのであるが、現在では 上けるこさになった を考慮し防疫方法さして三十 最初のものであらうさ

染布商組合 ランドで計成すら事まなつた に 満州國サームは金率天を迎 に 満州國サームは金率天を迎 の体育大會プログラムに加へ グビー試合

有權者確定數 二千八百八十四名

内科亭、旅館、カフエー等の した二千八百八十四名でその した二千八百八十四名でその した二千八百八十四名でその 百五十名増加してゐるが。定 大年の確定数二千百三十三名 快晴で出足は良かるべく昭和女主人の有機者が約四十名で いよく今日に迫つた新京地 百九十七石に比し約七 かであるさいはれてゐるさま 箱は謎を深く極めて沈默して るる 一人名の票数は百県あれば充 が満ばの千票余りを根こそぎ く、殊に満曜社員會の三候和人間の際数は韓國を變化な 目が二名増加してゐるので一

ポストの位置が ふから變る

職品の日曜しい曜 騎銃、拳銃の成績左の如くで を新見新射撃場で単行された を新見新射撃場で単行された

△騎銃刃部(破積一人平均) 一等 新原本部 二十七點四 二十五點 四等 司令部 ▲倘人成債 域內分除 二十二個

新京百貨店で

所不定義人、コスマチョーフ 二十八日午後二時ごろ市N日 國人萬弓

(五四)が巧みに反物二反、ジック製箱を窃取し逃走中を新ック製箱を窃取し逃走中を新った。 犯人は奉天で萬引六件を働きその他ハルピンで萬引を常習さし、

局内に移管せられるものであ る検拠合同委員會も當然檢閱 高砂町で

本金二十萬風を以て個人評繁近く同地に「晉與製革廠」を資 製革工廠 資會出萬圓で もなく過した。明 Bは夫人情の取職べも受けず一日寢らざ

ても大規模の製革事業は全く なり、三十日前郷土林泉清氏 の案内で地方事務所水道係に 工場用水毎日五トンカ引入れ 力を依頼した、 新京さしてか なり、三十日商郷士林泉清氏 師を以聘して開始することも

けふ午後

三時より 滿洲國。全奉天ラ

(何上)三十九點 (何上)三十九點 (被內分除)三十九點 (被內分除)三十九點 481 (附屬地分級)四十一點 附屬地分除二十七點二

四等域內分除 481 司令部 十九品六

一等 宮田寶長(司令部)
二等 中村曹長(司令部)
四十二點
四十二點
四十一點
四十一點
四十一點 =

る倫関局の受罪を難請し多う

ある即ち現在提唱せられてる 水準を引揚けんさするもので 的角度より蒲川羽民の女化的 る傍陽船設置案の内容は 民政部總長の直轄下に置

4

一の検閲 著書。新聞』 雜誌其他一切

一し前記憶入品をも新ぶで、全端の筬閥を新京にて統 檢閱方法は軍事、外交。

むづかひである

傾向に捨てたもので博士らし ぬめ短刀を友人某氏に預けん

母をゆるさぬ位安價にして現 物事門店にして、同店日慢の一般家庭向さして好評のるを 一般家庭向さして好評のるを 一般家庭向さして好評のるを

た。博士の言によれは博士は

さするもので、現在日前各議 者を網羅した陪審制度さする 留置場內

を使用し好評を博して居ら 中食料雜貨店等。 虚にこの品 で、清緻、消費組合。 市

新京日本基督

係機関を以て校置せられてる 電しめ薄暗い秋冷えの留置場の友人選が差人れる三度の食事に今更の如く温かい友情を事に今更の如く温かい友情を事に今更の如く温かい友情を

国が高野の僧房で情死を圖つに金井博士差人れの毛布にくに金井博士差人れの毛布にく 電報の入つた二十九日は一回 落着いて具管安静を求め情死 一。日曜學校 形分 朝拜 教會例智

べき愛」吉川敦

午前九時四

「神の驚く 「ペテロ研究第一番」 午後七時半

たします さなたでも即出席を歓迎い

日の 8

つざひ 出を拜す

博士の胸に痛く響くに違いなので新たな打撃は傷ついた。 い博士は一週間に亘る留置場 り西条図城忠碑前にて一日(日曜日)朝五母三十分よ 新原日出時刻五年二十 田分)

新物い 是非御用 程期ひます 揃ひまし 待ち より 兼の 命

書きやき専門の 神分ないつもりですりました 情様の食卓を選りました は最なるて女カサービスは でもなるでものサービスは でもなるではいるで 一、流祇園さして水く世話になりまして一、元祗園さして水く世話になりまして一、元祗園さして水く世話になりまして一、流洲崎も生れて二歳になりまして 即知らせの質め御試食の力に記念品を呈 お知らせ F 高きや 八日まで(一週中

され、國が帰盟に終ては気に 各方面よりその重要性を論論 は 間 国」は 関係書き検問 統一 間 国」は その規約中に映畵部の組織内され、國際顧問に終ては気に 南新京驛長 渡水幸吉氏

會の香頭事項に彌州頭政府機 彌洲映籌螺策研究會に於ては 容を明らかにし更に日本政府 に於ても近く今間局を投けて 雑誌、映画レコード一切の絵 健全なる冷闘力針を以て新聞 分の間軽油物車のみに扱るさりからつたなほ詞្印取扱は常 中なりし渡水幸吉氏が任命るで今まで新京陽旅客係に動務 見玉明士の 十月一日より假營業

自供で 馬欄河で兇器

青柳殺しの兇器短刀を使見し に基書郊外馬欄河を捜査して に基書郊外馬欄河を捜査して

を發見

岩崎漬砌店

領事館前に移轄した金州皆崎 この程店舗狭隘の偽め朝日蓮

金州澤庵の

お馴染の紺屋高尾の篠田町かれて、他にも相常の粒ぞりひ十れて、他にも相常の粒ぞりひ十れて、他にも相常の粒ぞりひ十

節調を延収されたショ 2

、 5全観津々浦々にまでそ 紺屋高尾得意の 篠田實來演

土任は博士の傷心を更に突き土任は博士の傷心を更に突き 事を躊躇してるら

「作易力則」ピラ

第十七類と

海帯「ホース」及「パッキー大類 複談「エボナート」及地類に思せるる其の軟骨製品 他類に思せるる機関に思せるる機関の各部並各種の

『事気の心得』バンコ

第六類 地類に属せさる金屬第六類 地類に属せさる金屬の合金等場の合金等場の合金等

第十六類 #

玻璃管、玻璃質品玻璃質品

の二日間は各ソフトに拘ら間観デー特典さして一日二

第四部的香水、

粧下等

歯磨及他類に馬せ

東にてサービスするこの事業の、市中交換所、宣傳自動換へる由である、之は開電管

に電氣機能を驅歌する電氣人時丁度秋の爽快なる青空の下

此の記念日

関廣告等大宜傳を行ふさの 進の自働率上よりピラ散布 散布、映満公開、街路デモ 散布、映満公開、街路デモ

し

藤青、群青、洋庭、鉛白、胡藤青、群青、洋庭、鉛色、胡藤青、群青、洋庭、鉛白、胡柳、 金銀籽、 養黄、 染歯科等 第三類 香料及他類に屬せさる化粧品

出行。 大理石、花崗石、人造石、 大理石、花崗石、人造石、 大理石、花崗石、人造石、

一日を電氣デーさ決定 した、 原を建設した所以を以て十月 原を建設した所以を以て十月

第二類 ...

第二類、染料、質料、媒染料が急劑、編蟲、劑構、帶綿が急劑、編蟲、劑構、帶綿が息劑、編蟲、劑構、帶綿 「オブラー・」、水甕、水枕寺・緑・綿撒、絲脱、脂綿、胸綿、帶綿、粉塊、脂綿、 御綿、 帶綿

其の仙貴金屬の合物。一金、銀。白金、四分旬。

一ル」会省、現省、彫態点組費金屬の合併、観点の合併、観点

満電で各種 5 僅か十錢でガス 氣 どり換いて 週

関東軍特務部場託槽谷氏 漢午後九年より三〇分 東京等部係商工司長譜 まで宣傳びら敬布。十鐘電 まで宣傳びら敬布。十鐘電 一時より午後八時 球交換 三日 ラデオ放送午後七時 標法

近き満州経

福州に於ける戦氣事実は事變 を機さして素晴しい發展を建 けたが、全流を達じて見れば

外科用器械、菌

ラ 其他の商品を資出す由 ーケフトを開催華々しくラデータフトを開催華々しくラデ

東(自國車、小兒用車、航荷車、馬車、人力車、自動運搬が機械器具及具の各部 マープナドン」 空機、間道車、小車へ 自随車、小

一類、化學品、樂劑及醫療すべき所品を指定すべしたの類別に從ひ中標を使用だの類別に從ひ中標を使用

鐵、鋸、鬃、錐、斬、鉞、 第八類 利得及尖及器 號物、打物、彫 品、編 組

銀箔編

同

施行細則

第二十二類 十二類、樂器。著音微遊

剃刀。庖丁也、

惠明等

ノーオルガン」「ウァ 體

ル」及他類に脳せさるりの「アルミニューム」は、「ニッタニヤメタテル」。 貴金属、其の棹遠湖

のタラ物

具。眼鏡及算數器の類並其定。穹眞、數育用の器械器部十八類、理化等、醫療、測 トス、パフキングニゴム、帯、綿布調帯、郷膜『ホース』「アスペス

音順用針等

鄭丸及爆

胡弓・モー

音譜壁、蓄

b

電球ミ

、吳れる

煙火、水雷等 綿火質 ダイナマ・

野臨極及

綿火母」ダイナマイト」電管大砲、小銃、遊銃、短銃、火撃

西の工器具 過唐 第二十五類 単綿。天霊綿。 大霊綿。 人名日の類弦其の半加工品 別及毛の類弦其の半加工品

0

外から

第二十七類 結縁第二十八知 毛縁第二十八知 毛縁第二十八知 毛縁第二十八類に屬せる 5条類 組織物第三十一類 相織物第三十一類 毛織物第三十三類 毛織物

※類の場物、粗物、燃物「レ 総類の場物、粗物、燃物「レ に対し、機関・層せさる 三十三類に屬せるる織物第三十四類 第三十類乃至

縁前及各種の紅類

たので近く國の名譯に應用せたので近く國の名譯に成功し橋内作業をすることに成功したのラデオで沖絡し安全敏速に成功したのでは列車運轉中の機

然命魚峰代を現出してゐる然命魚峰代を現出してゐるといて以來目下同國で珍様を數年前日本命魚が米國に紹介

日曜祭日午前中但シ

急患者ハ此限の非ズ

各種印刷を製本印刷機械及材料

即小賣北原紙店

通り日陸上競

關東州内が最高

三回圓

四二號號

四二圓圓

新京前 一、在○藤 演動成の御日常に就て 海動成の御日常に就て

醫院

日春育《答》三零郡清桑白春育《答》三零郡清桑白春育《答》三零郡清桑白田四等李世明《李》五等音田四等李世明《李》新八六等清聚《朝》新八六等清聚《朝》、《诗歌》新八六等清聚《朝》、《诗歌》

△女子百米央勝 一符光明蘭(台)一四秒六 一符光明蘭(台)一四秒六 一音章樹樹(本)三著高金率 (精)四著高柱秀(新) 在著剛栗 秋(泰)六著金龍蘭(本)(得助) 秋(泰)六著金龍蘭(本)(得助) 和五千米決勝 一者原國士(李)一六分四八秒 二者解亮玉(第)三著王懐像 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四者外山(新)五者剛靜氏 (本)四百米リレー央。 鮮魚小賣相是 ボキュービュボウォシイラベ瞬間 三四二 三三二四六二一三二四八 三〇〇大〇二〇七〇〇三〇一八百

シアの中4 タサタイヒスヒマア ジタ・エモジョ ワラトラダマ it ビモビュラリテシメキスロ飼 七二五六三五一二二二四〇七

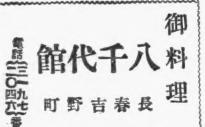
秋 スヱ

9 服

服の店 新京女學校制服調製所 十文字屋

11七三〇番

服 地 地



御注文は ……… おからだにシツクリさあつて 算器に合ふ………… 店



新柄豐富入荷 今の中にお好きな生地を

冬合 服服

九正運送店

電話三八七八番へ!!

高級品が揃ひました

は日名なピカー入教授の ではするなピカー入教授の では、一ク」アルミニュームの音を製で はマグチシュームの音を製で 分の一、内もの字宙は研究に 必要な設備に凡かる科學の粋 を集めてゐるさ を集めてゐるさ を集めてゐるさ 即 重细亜製靴會社 金城へ 用は 特約店 電話二九五: 製城金 通条一東春长

近代的流行

の

粹を誇る

服"冬

服

生地--裁斷---仕立

きつと御氣に召しま

す

媛房●水道●衛生工事●伴灰加工

工事 吉 洋 行 請負

市內運搬村料運搬 直扱の運搬は 入

高級レデーメード 荷 工 ス ヤ 等 版 上 九番

研期開時 教資 究 講 科間 日間 材格

縮舍 新 京 日曜ダン 舞踏 夜間八午後 教授部 券 壹 每 回 日 時 金 至自 3 午午 至自 後後 錢 五正 五一 時時 时午

舘

新

京。

會



耐解由は、

暗い顔をして野こま

夜、休息しては……」

後のであらうが。でも、気の響があため、おのれを殺して赴い

家老へ挨拶もそこ!

さて、「胸館表へ別報して、

れ へおもむきます。ご免なされい」いつもの沈着に似す。史とむされい」

『ところが、太夫……』

新柳椒上映及上實

寺

布

長

山勝

司

開催日九月世四日(日)

〒●緑順●より星ヶ浦静馬揚まで乗歩四日(日)三十日(土) 十月 | 廿三日(祭) 廿五日(月) 十月

場まで頭合

飛合自動車の利引あり 1日(月) 雨天順延

勝馬投票券 景品附入場券

複響式 各金五圓

別

競馬中時開始

毎日各競走毎に發賣

金一圓

一一圓

法 社 人 團

船

本二付ナル技書者、種痘及檢疫プラケランへシ 昭和八年九月二十九日 昭和八年九月二十九日

新以地方事務所是

荒

章

材工

粉京日本橋

日満親善は……

第百五十四回

在 きつと、あのフランスにどもをころしめてやります」 かはな、松前港の大事をおもうて、 をとの力をかりるまでもなく。との はな、松前港の大事をおもうて、 をとの力をかりるまでもなく。との にもしめてやる。うか……』 では、後常海にぶんだが、関けばき にもしめてやる。うか……』 では、おきょでもありませうが では、なるできないた。 では、本きょでもありませうが では、また、よくいようめいた。 では、また、おきょでもありませうが。 では、また、なるですが、そこも はなくていた。 のでは、また、おきょでもありませらが では、また、また。との などのですが、そこも をなていた。 ですが、そこも では、 を取扱します。 きのとは、 を対します。 それを持ちけて、 きつとは、 を対します。 それを持ちけて、 きつとはいる。 を対します。 きのを賭して飲ひ

(一) 未夕稚痘ヲ受ケサル者
(一) 未夕稚痘ヲ受ケサル者
(一) ネク稚痘を満五ケ年ヲ経過シタル者ハ成ルへク稚痘ヲ受ケサル者
(二) 第一期種痘談當者ニルテ稚痘ヲ受ケサル者以上リシ者及無二期種痘談當者ニルテ稚痘ヲ受ケサル者以上リ外稚痘を満五ケ年ヲ経過シタル者ハ成ルへク稚痘ヲ受ノ外糖痘を満五ケ年ヲ経過シタル者ハ成ルへク稚痘ヲ受ノへル
(三) 定期種痘談當者ニル稚痘逆醴ヲ受ケメルモ不養感ナー、福痘及檢病B割 検症月日時間 検症月日時間 検症月日時間 検症月日時間 横原野神 十月十一日皇中後三時 十月十一日皇中後三時 十月十一日皇中後三時 (集略) 新京将察者告示爾七號

入院隨時

新京梅ケ枝町四丁目二番地

廣告の御用は電話三三〇〇番

公

圭堂

宣

出張撮影專門

ス出侵増金の頂キマセン 替明寫眞部ラ投ケマ |河隍収寫道帖。熱河風景寫真。ホロンパイル駅に上御鳥ギノ場合の一時間以り二御届 ク致シマス フイルム現像焼附引伸 近ラ間ハズ直チーマシタ御用命下サ 即程次第

及蒙古風景寫真。 取揃ヘテ有リマス スル 11

新京富士町六丁目二 新京寫眞通信社

¥9:

その黒船はもう両館にはをりま

武七郎は、話頭を称じてそのこ

のまゝ遠く立去つたものとみえま

『でこもと、みて多られたか』とおもつて胸腔へ立答りましたとにる、アレキャンチル鍵の委は見れころ、アレキャンチル鍵の委は見れてみだったのし、遠ずく安慰の海へまつたものにちがひれ

で、さらいふが歌は一切フランスの申出に で、さらいふが歌は一切フランスの申出に で、さらいふが歌は一切フランスの申出に で、さらいふが歌があつて常松前 がへ現はれた無船数さあつて常松前 が、近海にらろついてある。 はます。あるひは安南までは行か が、近海にらろついてあるかもし で、だけばし、彼アレキサンテル健 の歌が見ばし、彼アレキサンテル健

B)

武七郎は苦々しく家老をみつめ 手を貸さうとの電向であるらしい

電話二三二七番

0) 新衣裳は

子供ジャケツ 婦人セーター 行

弊店のショウウイ ンドーか スカー

がセンターのみが有する光榮

圓

洋

帝國發明協會表彰有功賞を獲得せるは斯界に於て獨り我

八年度型新入荷

(
存庫豐富)

如 暖 吉 か よ

するでは火

当回へ入の正





縣京日本情報七二

目科療診

淋巴腺炎

淋菌性諸疾患

梅毒性諸疾患

整形及

一般外科

育膓

炎

疾

脫

疾

大連競馬俱樂部 華 洋 行

喉科

お散歩に

お芝居に

映画に

會合 社資 阿 川 組 電話 長二〇三六番 新京日本橋通 設計部

工學士

建



電話三四九三番

随入

意院

梅ケ枝町十四番地